



茨木市立福井小学校

令和2年(2020年)10月5日

福井だより

福井から未来へ

校長 吉田 明弘

平和を考える日

福井小学校では、例年は5月の修学旅行後に「平和を考える日」を設定し、(昨年度は、7/2～7/5) 6年生の修学旅行の報告をかなめにして、平和教育をすすめてきました。

今年は残念なことに修学旅行は中止になってしまいました。しかし、この学習の重要性から、10月6日(火)から9日(金)までを「平和を考える日」として、『核兵器の恐ろしさや戦争の悲惨さ、人の生命の尊さや人権の大切さ、自分自身の生き方』について学習することになっています。



昨年度作成したつる

【学習内容】

10月6日(火) 学校朝会

6年生が全児童に向けて、「おりづるの旅(うみのしほ作 狩野富貴子絵)」を読み聞かせます。

10月6日(火)～9日(金)

低学年には、「せんそうをはしりぬけた『かば』でんしゃ(間瀬なおかた 作・絵)」を読み聞かせます。

中学年には、「へいわって、どんなこと(浜田桂子 作)」を読み聞かせます。

高学年には、「ヒロシマ 消えたかぞく(指田和 作 鈴木六郎写真)」を読み聞かせます。

児童は、感想を書きます。

10月13日(火) 14日(水)の朝の時間

6年生が1～5年生の教室に行き、つるの折り方を教えに行きます。

(みんなが折ったつるは、何らかの方法で「ヒロシマ」に届ける予定です。)



原爆の子の像

運動会 ありがとうございました。

9月27日(日)の運動会には、たくさんの方にご来校いただきました。また、感染症拡大防止にご協力いただきました。ありがとうございます。

【運動会を題材にした6年生の作文】

最後の運動会

六年

九月二十七日は小学校生活最後の運動会がありました。
今年にコロナウイルス感染症流行下のため、毎年行われていた組み立て体操がなく、最初は少し残念に感じていました。団体の代わりの演技はフラッグを使った団体演技でした。
練習中にうまくいかず辛い事もあったけれど、当日本番の時は、一生懸命やって成功させたいという思いでがんばりました。
競技をやり終えた時、自分としては、九十五点ぐらいの出来でした。家に帰って自分の演技を家族が撮った動画を見て、すごく『みんなのまとまり』があつてきれいでした。一つのことをみんなで作りあげるまでは、辛いこともあるけれど、それを乗り越えた後には、やりとげた事に大きな達成感を感じることができました、少し自分に自信がついたような気がしました。学校生活も後半分だけ、がんばっていききたいです。

最後の運動会

六年

小学校生活最後の運動会がありました。自分の中では、最高学年としていいものを一年生から五年生に見せてあげられたかと思っています。
特にがんばったのが団体演技です。運動会への練習時間がいつもより少ないと聞いていたので、初めての練習から全力を出して練習に取り組んでいました。それから、運動会の練習時間があと三時間くらいしかないとなった時、先生達に気持ちこもってないと言われました。その時、自分一人ががんばってもダメなんだ。がんばるだけじゃダメなんだと気づきました。みんなががんばりたい。気持ちのこもった演技がしたいと思いました。
そして、運動会当日私がやりたいと思った演技ができました。最後の運動会。私は最高学年として最高の運動会にできたと思います。

